

2026年度（令和8年度）事業計画書（案）

デイサービスセンター長室

1 施設を取り巻く現状と課題

（1）事業の種類及び利用定員

事業種：通所介護及び地域支援事業

利用定員：31名

契約者数：26名

（2）県市町村等からの受託、補助事業等

・C型事業（由布市元気アップ教室）

（3）地域における公益的な取組

・地域の清掃活動として「クリーングリーン作戦」月1回実施

（4）運営方針

法人理念である「共歩・共笑・共育」のもと、利用者一人ひとりの想いや生活歴、これまで大切にされてきた価値観を尊重し、その人らしい生活が継続できる支援を行います。

さらに、ご家族の負担や不安を少しでも軽減できるよう、気軽に相談できる開かれた施設運営を目指しながら、ケアマネージャーをはじめとする関係機関と密に連携し、その方の状態や意向に合った適切なサービスを提供します。また、地域に根差した施設として、事業対象者の方々も含め幅広い支援ができる体制づくりを進めてまいります。

2 施設の実施施策と取組の方向性

(1) 職員が働きやすくやりがいを感じられる職場づくり

ア 福祉・介護業界のイメージアップを図り、多様な働き方を推進する。

実施施策	SNS を使って働く職員や事業所の様子を発信する。
現状と課題	経営企画室と連携をとり、協力してもらうことで SNS での投稿回数を増やすことができています。
取組の方向性	今後もイメージアップに繋がるような動画が配信できるよう小さな行事なども経営企画室と共有し連携していく。

イ OJT 制度を中核に職員一人ひとりを育成し、チームケアを推進する。

実施施策	担当制とチーム制の組み合わせ。
現状と課題	行事等に関してはチーム内での話し合いがうまくできていたが、利用者一人ひとりに対する支援が属人的になりがち。1 チームに 10 名程度の利用者を分担していたが、誰を見ていけばいいのか分からず、個人任せになりやすい状況だった。
取組の方向性	担当制とチーム制を組み合わせることで、利用者理解を深めると同時に、職員同士が支え合える体制を構築する。リーダー職員が中心となり、日常的に相談しやすい関係性と、報告・連絡・相談が自然に行えるチームワークづくりを進める。

ウ 職場風土を改善し、職員の定着率とモチベーションを高める。

実施施策	「いいところ探し」メッセージのプレゼント
現状と課題	多忙な業務の中ではお互いを認め合うような情緒的な交流が不足しがちである。人間関係の悩みは離職の直接的な要因となるため、業務連絡以外で信頼関係を深めていく必要がある。
取組の方向性	誕生日月の職員へ日ごろ言えていない感謝の気持ちや「いいところ探し」を行い、メッセージを添え本人へ贈呈する。職員の自己肯定感を高めるとともに、職種や世代、雇用形態を超えたチームの一体感を作り、職場への愛着を深める。

エ 業務の生産性を高め、ワークライフバランスを推進する。

実施施策	誕生日月にリフレッシュ休暇（3～4 連休）を取得する。
------	-----------------------------

現状と課題	職員の減少で連休を取ることが難しい。連休を取ること で他の職員へ迷惑をかけるという気持ちがある。職員数が減 少した時期から、臨時職員のできる業務範囲を拡大させて いるため、正規職員がいない時間でも臨時職員がパート職 員を引っ張っていくことが出来つつある。
取組の方向性	正規職員全員が誕生日月に休暇を入れていくことで平等と なる。また、正規職員が居ない時間でも臨時・パート職員 が協力して積極的に動ける体制を強化する。

実施施策	健康器具使用の開放
現状と課題	介護業務は体力的な負担が大きく職員の多くが腰痛や肩こ りなどの慢性的な身体の不調を抱えている。
取組の方向性	施設所有の健康器具（マッサージチェアー、バランスボー ル、C型器具）を職員に開放する。休憩時間や勤務前後の積 極的な利用を推進し、腰痛・肩こりの予防とリフレッシュを 促進する。

(2) 利用者児の生活を支えるサービスの質の向上

ア 先進的で魅力あるサービスを提供し、サービスの質を高める。

実施施策	情報共有の強化
現状と課題	複雑な勤務体制により会議に参加できない職員や、数日ぶ りの出勤で状況が把握しきれず、「情報の孤立（アウェー 感）」を感じる職員が存在している。ラインワークスでの情 報共有は行っているが、会議録ができるのが遅くなるため 情報にタイムラグがあることが課題となっている。
取組の方向性	会議の議事録作成にボイスメモと文字起こしアプリを活用 し、会議の翌日には出せる体制を整える。朝礼・昼礼では 2～3日同じ内容を申し送ることでアウェー感を無くす。

実施施策	気付き箱の設置
現状と課題	利用者支援の中で日常的に思っていることはたくさんある が忙しさの中で伝えられていないことが多い。朝礼・昼礼に 上げるほどでもないが、色々な相談をする機会がない。
取組の方向性	朝礼や昼礼で上げるほどではない些細な違和感や困りご と、パート職員の視点などを拾い上げる。署名も可とし、風

	通しのよい職場を作る。
--	-------------

イ 安心安全で快適な暮らしを保証し、利用者児の満足度を高める。

実施施策	個別サービス計画の作成への産画
現状と課題	正規職員が計画書を作っており、出来たものを回覧しているが、臨時・パート職員が把握できていない。
取組の方向性	計画作成を臨時・パート職員も含めて話し合うことで、より充実した内容にし、その方に合った支援内容を考えることで意識を高める。

ウ 施設機能を積極的に開放し、地域とのつながりを強化する。

実施施策	蛇口地区の独居高齢者への弁当配布と健康チェック
現状と課題	地域の方々との交流が少なくなっている。どこのどのような高齢者が住んでいるのか分からない。
取組の方向性	山家学園・あなみ保育園と協力し三園で蛇口地区の独居高齢者への弁当配布活動に同行し、血圧測定等の健康チェックを行う。また、近隣の学校との交流も継続する。

実施施策	C型事業の継続
現状と課題	利用者の多い月と、全くいない月があり、安定していない。 月平均 2.1 名
取組の方向性	今後も継続し、地域の介護予防に努める。

(3) 安定的で持続的な経営基盤の確立

ア 収入の安定確保と経費増大の抑制で、安定性の高い財務体質を維持する。

実施施策	経費の抑制
現状と課題	職員が経費に対する関心や意識が低いため、抑制へと繋がっていない。
取組の方向性	抑制可能な経費に対し、月ごとに開示し、可視化する。会議等で共有し意識改革へと繋げる。

イ 中長期的な視点をもって、持続性の高い経営を行う。

実施施策	介護保険制度の理解と収益意識
現状と課題	正規職員は制度についてある程度理解しているが、その他の職員は介護保険制度について知らないことが多い。

取組の方向性	介護保険について、加算の仕組みや利用者数がどう直結するのかを職員間で共有する。勉強会を行う。
--------	--

実施施策	外部利用者増を目指す
現状と課題	介護 4・5 の利用者が亡くなる、または他施設へ移ったことで利用者が減少している。
取組の方向性	各居宅介護支援事業所へ空き状況を伝え、利用者を紹介してもらえるようにする。介護支援専門員と常日頃より連携を取りやすい状況を作る。

ウ 組織内の連携を強化し、強固な組織体制と経営基盤を確立する。

実施施策	業務マニュアルの整備
現状と課題	支援の伝達はラインワークスを使って行っている。支援に対する業務マニュアルはできてきているが、清掃業務のマニュアルがないため、清掃職員がどこまでやっているのか分からない。といった声が出ている。
取組の方向性	清掃業務でのマニュアルを作成する。一日の流れや掃除・洗濯などの連携を文章化し、誰でも同じ質の仕事ができるようにする。

3 目標利用率

事業名	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均/月
通所介護 平均利用人数	31名	77%	81%	81%	84%	84%	87%	87%	90%	90%	94%	94%	97%	81.2%
個別訓練機能実施者	31名	71%	71%	71%	74%	74%	74%	77%	77%	77%	81%	81%	81%	75.8%
C型事業 利用者数	6名	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50.0%

4 固定資産物品購入計画

(単位：千円)

名 称	執行見込額
ルームエアコン 3 台	3 0 8

5 修繕計画(大規模修繕を除く)

(単位：千円)

名 称	執行見込額
エアコン修理	1 0 0
ウォシュレット修繕	1 0 0

6 大規模修繕計画

(単位：千円)

名 称	執行見込額
なし	

7 補助金

なし

8 介護度

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
2 名	1 名	10 名	12 名	5 名	3 名	1 名	34 名

令和 8 年度 年間行事計画書（案）

庄内厚生館 デイサービスセンター長室

	行事関係	あなみ保育園・山家との交流、合同行事	研修・その他
4 月	クリーングリーン作戦（第 1 水曜） 由布市元気アップ教室（C 型事業）	おやつ交流（第 2 火曜日）	認知症及び認知症ケアに関する研修（園内研修）
5 月	デイカフェ（第 3 水曜） クリーングリーン作戦（第 1 水曜） 由布市元気アップ教室（C 型事業）	おやつ交流（第 2 火曜日）	BCP（災害）に関する研修（園内研修）
6 月	クリーングリーン作戦（第 1 水曜） デイカフェ（第 3 水曜） 由布市元気アップ教室（C 型事業）	おやつ交流（第 2 火曜日）	BCP（災害）に関するシュミレーション（園内研修） 避難訓練
7 月	デイカフェ（第 3 水曜） クリーングリーン作戦（第 1 水曜） 由布市元気アップ教室（C 型事業） そうめん流し	おやつ交流（第 2 火曜日）	緊急時の対応に関する研修（園内研修）
8 月	デイカフェ（第 3 水曜） デイ夏祭り クリーングリーン作戦（第 1 水曜） 由布市元気アップ教室（C 型事業）	おやつ交流（第 2 火曜日）	身体拘束等の排除のための取り組みに関する研修（園内研修）
9 月	デイカフェ（第 3 水曜） 敬老会 クリーングリーン作戦（第 1 水曜） 由布市元気アップ教室（C 型事業）	おやつ交流（第 2 火曜日） あなみ保育園の運動会見学	プライバシー保護の取り組みに関する研修（園内研修）
10 月	デイカフェ（第 3 水曜） ハローウィン クリーングリーン作戦（第 1 水曜） 由布市元気アップ教室（C 型事業） 運動会	おやつ交流（第 2 火曜日）	BCP（感染）に関する研修（園内研修）
11 月	デイカフェ（第 3 水曜） クリーングリーン作戦（第 1 水曜） 由布市元気アップ教室（C 型事業）	おやつ交流（第 2 火曜日）	BCP（感染）に関するシュミレーション（園内研修） 避難訓練

12 月	デイカフェ（第 3 水曜日） クリスマス会 クリーングリーン作戦（第 1 水曜） 由布市元気アップ教室（C 型事業）	おやつ交流（第 2 火曜日）	高齢者虐待防止に関する研修（園内研修）
1 月	デイカフェ（第 3 水曜日） クリーングリーン作戦（第 1 水曜） 由布市元気アップ教室（C 型事業） 七草がゆ	おやつ交流（第 2 火曜日）	倫理および法令順守に関する研修（園内研修）
2 月	デイカフェ（第 3 水曜日） 節分豆まき クリーングリーン作戦（第 1 水曜） 由布市元気アップ教室（C 型事業）	おやつ交流（第 2 火曜日）	リスクマネジメントに関する研修（園内研修）
3 月	ひな祭り クリーングリーン作戦（第 1 水曜） 由布市元気アップ教室（C 型事業）	おやつ交流（第 2 火曜日）	事故発生または再発防止に関する 安全な送迎のための取り組みに関する研修（園内研修）

※地域の小学校、支援学校とも交流をしていきます。